

報道関係各位

2018年9月28日
自然電力株式会社

プレスリリースの訂正とお詫び

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2018年9月19日弊社発表のプレスリリース「業界初 個人向けに自然エネルギー30%の電気を提供 環境価値のある電気を手軽に導入できる電力プラン「SE30」のサービス開始」に一部記述の誤りがございましたので、下記のとおり訂正させていただきます。

皆様には大変ご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

記

【プレスリリースタイトル】

「業界初 個人向けに自然エネルギー30%の電気を提供
環境価値のある電気を手軽に導入できる電力プラン「SE30」のサービス開始」

【訂正箇所】

- タイトル 下線部

(誤)「業界初 個人向けに自然エネルギー30%の電気を提供
環境価値のある電気を手軽に導入できる電力プラン「SE30」のサービス開始」

(正)「業界初 個人向けに実質自然エネルギー30%の電気を提供
環境価値のある電気を手軽に導入できる電力プラン「SE30」のサービス開始」

- P1本文中 3パラグラフ目 下線部

(誤)

また、実際の電気使用量に対して排出される CO₂ を 30%削減できます(*1)。例えば東京エリアで契約容量 40A のご家庭が 400kWh/月で電力を消費された場合、「自然電力のでんき」の電源構成では毎月約 254kg の CO₂ を排出するため、「SE30」のご契約でそのうちの約 72kg の CO₂ を削減することが可能です。これは、東京から浜松市まで車で移動した場合の排出量を毎月削減していることと等しくなります(*2)。

また、電力使用によって排出される CO₂ の全てを削減する「SE100」に比べて、価格は 3.5%程度安くなります。

(正)

また、使用電力量(kWh)に対して 30%分の非化石証書(再エネ指定)を購入することにより、実質的に、自然エネルギー30%の電気の供給を実現します(*1)。(削除)また、(削除)「SE100」に比べて、価格は 3.5%程度安くなります。

訂正後プレスリリースは下記をご参照ください。

報道関係各位

2018年9月19日
自然電力株式会社

**業界初 個人向けに実質自然エネルギー30%の電気を提供
環境価値のある電気を手軽に導入できる電力プラン「SE30」のサービス開始**

自然電力株式会社（本社：福岡県福岡市中央区荒戸／代表取締役：磯野謙、川戸健司、長谷川雅也、以下「自然電力」）は、9月19日付で、個人向け電力プラン「SE30（エスイー30）」（自然エネルギー30%の電気）のサービスを開始しました。普段の生活に欠かせない電気を通じて、利用者がより手軽に環境対策に取り組める選択肢を提供します。

自然電力では、利用者へ供給した電気使用量に合わせて「非化石証書（再エネ指定）」を購入し、環境価値のある電気を提供してまいりました。自然電力は以前より「SE100（エスイー100）」（実質自然エネルギー100%の電気）を提供し多くのお客様にご好評いただきましたが、電気料金に非化石証書（再エネ指定）の料金が上乗せされるため、電気の使用状況によっては価格が高くなるケースがあり、環境価値のある電気への切り替えに踏み切れない方がいるという状況でした。

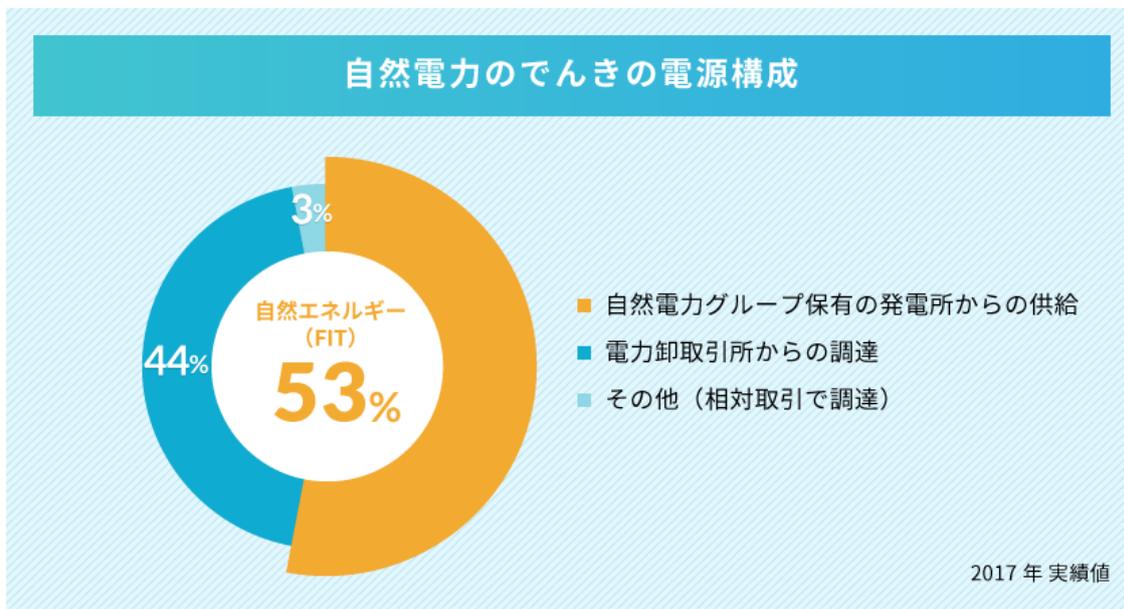
こうした状況に対して、自然電力は、新たな電力プラン「SE30」の提供を開始しました。「SE30」では、使用電力量（kWh）に対して30%分の非化石証書（再エネ指定）を購入することにより、一般的な電力サービスを利用するのとほぼ変わらない電気代で、実質的に、自然エネルギー30%の電気を利用できます。（*1）

また、「SE100」に比べて、価格は3.5%程度安くなります。（当社調べ、以下、「料金プラン比較例」を参照）

現在、「自然電力のでんき」のFIT比率（自然電力グループが設置し保有している発電所から、供給している電気量の割合）は約53%（2017年実績値）であり、今後は太陽光発電所のみならず、風力・小水力発電所からも供給を追加し、よりFIT比率を増やした電気を供給してまいります。

自然電力は、より多くの個人や企業が気軽に環境価値のある電気を利用できる、自然エネルギーの新たな活用方法を提案することで、その普及に取り組んでまいります。

<「自然電力のでんき」電源構成(2017年実績値)>



- 1) 今後、風力・小水力発電所などからの供給が追加され、FIT 電源比率を上げていきます。
- 2) 「自然電力のでんき」がこの FIT 電気を調達する費用の一部は、電気をご利用するすべての皆様から集めた再生可能エネルギー発電促進賦課金により賄われているため、費用負担や二酸化炭素排出係数の取り扱いが他の再生可能エネルギー源で発電した電気とは異なり、火力発電などを含めた全国平均の電気の CO₂ 排出量をもった電気として取り扱われます。
- 3) 電力卸取引所について
この電気には、水力、火力、原子力、FIT 電気、再生可能エネルギーなどが含まれます。
- 4) 「その他」には以下の電気が含まれます。
 - ・ 他社から調達している電気の一部で発電所が特定できないもの
 - ・ 一般送配電事業者からインバランス供給を受ける電気

<料金プラン比較例> (*2)

SE 100 Shizen Energy 100%	SE 30 Shizen Energy 30%
自然エネルギーを100%堪能したい。	自然エネルギーも価格も重視したい。
<p>💡 年間電気代</p> <p>今までの年間使用料金 164,130 円/年</p> <p>予想料金 163,747 円/年</p> <p>差額 -382 円/年</p>	<p>💡 年間電気代</p> <p>今までの年間使用料金 164,130 円/年</p> <p>予想料金 157,860 円/年</p> <p>差額 -6,270 円/年</p>

<「自然電力のでんき」に電気を供給している発電所(一例) ～豊原第一太陽光発電所(栃木県)～>



参考

- *1: 自然電力は、「非化石証書(再エネ指定)」を購入することで「実質再エネ 100%」「CO₂排出係数ゼロ」等の電力を提供してきました。2017年度は、「CO₂排出係数ゼロ」を達成いたしました。ただし、「非化石証書」は市場取引によって購入するものであるため、十分な量を調達できない場合があります。実績は、年度ごとに報告いたします。「SE30」プランでは、使用電力量(kWh)に対して30%分の「非化石証書(再エネ指定)」を購入することにより、実質的に、自然エネルギー30%の電気の供給を実現します。
- *2: 東京エリアで契約容量40Aの使用電力400kWh/月の場合(2018年5月時点)
 - ・試算結果は参考値であり、実際の金額をお約束するものではありません。
 - ・「電気使用量」は、独自の家庭需要モデルから算出しています。「今までの年間使用料金」は、旧一般電気事業者の特定供給約款に基づいて計算した料金です。

【「自然電力のでんき」概要】

「自然電力のでんき」は、法人および個人を対象とした自然エネルギーをベースとした電力サービスです。自然電力グループが設置し保有する自然エネルギー発電所から電気を供給しています。また、「非化石証書(再エネ指定)」を各プランに合わせて購入することで、実質的に「100%自然エネルギー由来」「CO₂排出係数ゼロ」(※「SE100」プランの場合)の電気として、沖縄・離島を除く日本全国エリアで提供しています。

- ・ 「自然電力のでんき」URL:<https://shizendenryoku.jp>

【自然電力株式会社について】

2011年6月設立。「エネルギーから世界を変える」を掲げ、日本全国でグループとして約800メガワット(2018年4月末時点)の自然エネルギー発電事業に携わっている。太陽光・風力・小水力等の自然エネルギー発電所の設置・運営に必要な、開発・EPC(設計・調達・建設)・O&M(運営・保守)・アセットマネジメント等、すべてのサービスを手掛けている。2017年より電力小売事業に参入し、個人・法人に向けた電力供給のほか、企業等の環境(エネルギー)対策に向けた取り組み支援も行う。

- ・ 本社:福岡県福岡市中央区荒戸1-1-6 福岡大濠ビル 3F/6F
- ・ 代表取締役:磯野謙、川戸健司、長谷川雅也
- ・ 代表電話番号:092-753-9834



- ・ URL: <http://www.shizenenergy.net>
- ・ 事業内容: 太陽光・風力・小水力等の自然エネルギー発電所の発電事業 (IPP)、事業開発・資金調達、アセットマネジメント、個人・法人向け電力小売事業等

<本件に関するお問い合わせ先>

自然電力株式会社 PR 担当 竹田・奥山

TEL: 070-2186-8297(直通)・090-2530-4178(直通)・03-3868-3391

／FAX: 03-3868-2455

e-mail: se-comm@shizenenergy.net